

5月27日付当地ガゼッタ・ド・ポーヴォ紙は、パラナ州文民警察がMDMA押収量としてはパラナ州で過去最高8万粒をクリチバ市内で押収した旨、報じているところ、概要を以下の通りお知らせ致します。

1 5月26日、クリチバ市の文民警察窃盗・強盗課は26日、市内アルト・ボケイラオン地区（セントロ地区から南に約11km）でMDMA約8万粒を押収した。末端価格約800万リアル相当に上り、文民警察によると、今回の押収量はパラナ州における麻薬押収量としては過去最高で、ブラジル全国単位でも最大級のもの。

2 警察当局はこの件に関し、2ヶ月前から捜査を進めており、容疑者グループを特定した上で同地区の容疑者宅を家宅搜索、居合わせたフルーノ・ムリロ・ドス・サントス及びジュリアーノ・ヴィニッシウス・サンチェスの二人の容疑者を現行犯逮捕した。MDMAは敷地内に停めてあった車輛の二重底に隠されていた。

3 ジュリアーノ容疑者のパスポートにはロンドンとアムステルダムを経由したことがわかる航空チケットが付いていたことから、当局ではMDMAは海外から持ち込まれブラジル南部の州に運ばれる予定であったと分析している。MDMAとともに45口径の拳銃も押収されたことから両容疑者は銃火器の密輸にも関与しているものとして捜査を進める方針。

<当館からのお願い>

・MDMA（エクスタシー）は合成麻薬の一種であり、決して軽い気持ちで使用せず、知人等の勧めであっても怪しい物は断るようして下さい。

・当地では、公園や裏路地等で麻薬や覚醒剤が売買されていますが、利権争いで銃撃戦に発展することも多いため、不審者がたむろしている所には近寄らないようして下さい。

・また、万が一被害に遭われた場合は、被害拡大防止のため、在留邦人等の皆様と（個人情報をおふせした上で）情報を共有するためにも、当館（担当：警備班・領事班）へご連絡いただければ幸いです。